

担い手通信

先進事例情報

作業のメイン場面で分かりやすい所を選び、目と何の動画が分かるように作業内容を説明する文字を入れたサムネイル（ユーチューブチャンネル「Harada Farm」から）



登録・再生増 広告収入も

原田さんの再生数アップのポイント

- 自分のチャンネルの視聴者の年齢層や再生時間帯などのデータが分かる「アナリティクス」を参考に、閲覧者が多くなる午後8、9時に投稿する
- 農機具は使用感の良し悪しを隠さずに伝える
- 農業は、正しい使用方法を守る
- 動画投稿に慣れてきたら、一眼レフカメラやワイヤレスマイクなどを揃え、きれいな映像やよく聞こえる音声で配信する

「ユーチューバー」とは、収入が発生する条件は、広告収入で利益を得て、直近12カ月間の総再生時間が4000時間以上あることです。広告収入が4000時間以上あると、チャンネル登録者数が1000人以上であることが条件です。条件を達成すると申請ができ、収益を得られます。

広島県東広島市の農系ユーチューバー、原田賢志さん（40）は6万2900人の登録者数を誇ります。2秒で白ネギ

作業を参考にしたという動画を投稿。普段の農業を始めた高校生もいます。原田さんは「ユーチューブをきっかけに、奇跡みたいなことがあった。なくてはならないものだ」と笑顔で話し、登録者数10万人を目指し投稿を続けていく考えです。

初心者さんの動画入門

動画投稿サイト「ユーチューブ」は、月間視聴者数は20億人、毎日10億時間視聴されている世界最大級のメディアです。総務省の調査によると、日本でも利用率は76.4%と高いですが、投稿している人は3.9%と少ないのが現状です。投稿者が少ない今、ユーチューブに動画を投稿すれば、ターゲットに刺さる可能性があります。

投稿者は少なく好機

上で、チャンネル登録者数1000人以上であることです。条件を達成すると申請ができ、収益を得られます。

視聴者の9割が家庭菜園をしている人です。初心者でも作業が分かりやすいよう手元を写して説明。動画を二覧表示する「サムネイル」は作業のメインの場面を選び、何の作業か分かるよう説明文字を入れていきます。若者向けに、ドローン（小型無人飛行機）を使った格好良い動画も作成しています。

「ユーチューブを見た面識のない三重県のおばあさんから寄付を受けた他、原田さんに憧れて農業を始めた高校生もいます。原田さんは「ユーチューブをきっかけに、奇跡みたいなことがあった。なくてはならないものだ」と笑顔で話し、登録者数10万人を目指し投稿を続けていく考えです。

営農技術ピックアップ

高品質・良食味でもち病抵抗性を有する早生の水稲新品種「なついろ」

県産米の品質向上を目指して

三重県は「コシヒカリ」の水稲の作付比率が全体の面積の約8割を占め、夏季の高温等の影響により過去10年（平成22年～令和元年産）の水稲うるち玄米の1等米比率は平均で40.9%と、全国（同78.3%）と比較して低い水準となっています。そこで、高品質かつ良食味で栽培性に優れた水稲品種「なついろ」を育成し、県産米の品質向上に取り組んでいます。

「なついろ」は、夏季の高温下で成熟しても玄米外観品質が良好で、さらに「コシヒカリ」と同等の良食味を有します。また、「コシヒカリ」と比較して、出穂期が3日程度早く、成熟期は6日程度早いいため作業分散に利用できます。標準施肥栽培では収量が「コシヒカリ」と同程度ですが、稈長が10cm

程度短いため耐倒伏性に優れ、加えて、いもち病に対して非常に強い抵抗性を有することから栽培性に優れるとともに、多肥栽培による多収が見込めます。なお、栽培上の留意点として、保有しているいもち病抵抗性は葉いもちに対する圃場抵抗性で、病気にかかると完全に防ぐものではありません。

りませんが、様々な系統のいもち病菌に対して被害を軽減することができます。また、「コシヒカリ」と比較すると、登熟期間中に葉色が濃く推移し、収穫適期においても穂軸に青みが残りやすいため、収穫適期（籾水分26～28%、出穂期後30日前後）に留意する必要があります。

表 「なついろ」の生育・収量・品質調査結果（農業研究所内、平成28年～令和元年）

品種名	出穂期 (月・日)	成熟期 (月・日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/㎡)	精玄米重 (kg/a)	比較対比 (%)	千粒重 (g)	玄米外観品質 (1-9)	倒伏程度 (0-5)	食味官能評価 (-3+3)
なついろ	7.13	8.12	81	20.5	450	60.4	107	22.9	4.3	0.1	0.09
コシヒカリ	7.16	8.18	91	19.3	479	56.7	100	21.3	6.3	3.6	0.00

注) 播種期は4月2日、移植期は4月25日。玄米外観品質は「上上」(1)～「下下」(9)の9段階、倒伏程度は「無」(0)～「甚」(5)の6段階で評価。食味官能評価はコシヒカリを基準とした相対評価で「不良」(-3)～「並」(0)～「良」(+3)の7段階で評価。

お問い合わせ先 生産技術研究室 農産研究課 ☎0598-42-6359
中央農業改良普及センター ☎0598-42-6323

このコーナーは、三重県農業研究所の「研究成果情報」に基づき制作し、県内に広く研究成果を紹介しています。

JAバンク三重 専門家派遣事業

法人化

事業承継

労務管理

農業者の皆さまの悩みや課題を
専門家がサポートします

6次産業化

経営改善



- ★税理士や中小企業診断士などのプロがアドバイスを行います。
- ★最大で5回、**無料**で専門家のサポートを受けることができます。

「JAバンク三重専門家派遣事業」は、円滑な事業承継や経営の高度化を目指す農業者の皆さまの要請に応じ、専門的な知識や経験を有する専門家を派遣し、経営課題に応じた適切な診断・助言を行うことで、課題の解決を図り、皆さまの発展に資することを目的としています。ぜひ、ご利用ください。

実施期間

2020年4月1日
～2022年2月28日

対象者

- 三重県内において農業を営む方および農業に従事する方
 - 三重県内において農業を営む法人
- ※課題が不明確な場合や受入体制が不十分などの場合は、ご希望に沿い兼ねる場合もございます。

詳細については各JA担当者までご確認ください

農業を営むすべての方に

農業経営資金

農業経営に必要な資金として幅広くご利用いただけます

トラクター・ドローンなどの 農業機械購入	生産管理システムなどの 先進技術導入
栽培用ハウス・畜舎建設	農地購入
農業運転資金	その他 農業経営に必要な資金

農業者の皆さまを応援するため
JAバンク利子補給制度で
金利負担を軽減します

基準金利
(変動金利：2021年4月1日現在)
年1.0% → 当初3年間の実質金利
年0.2%

【取扱期間】2021年4月1日 ▶ 2021年12月31日

詳しくはお近くのJAバンクまでお問い合わせください。

JAバンク三重 農業資金 検索 JAバンク 三重県下JA/JA三重信連